

経営比較分析表（平成30年度決算）

岐阜県 池田町

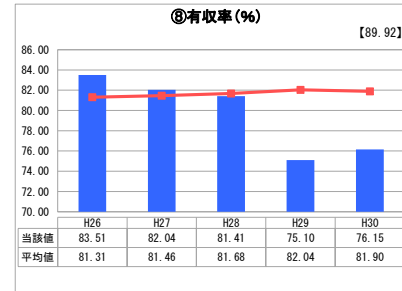
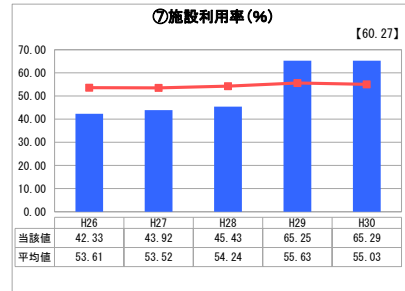
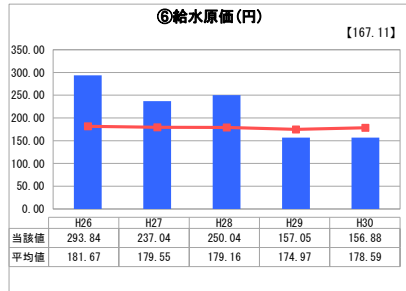
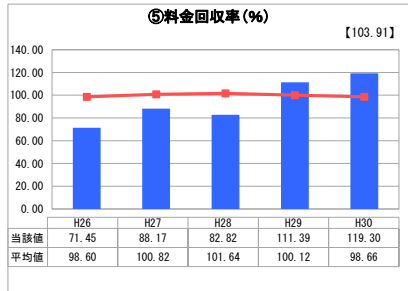
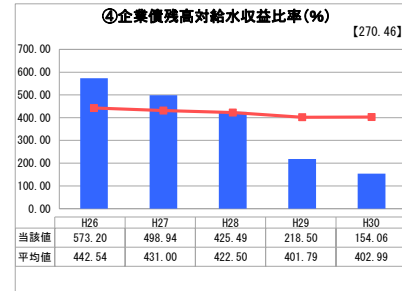
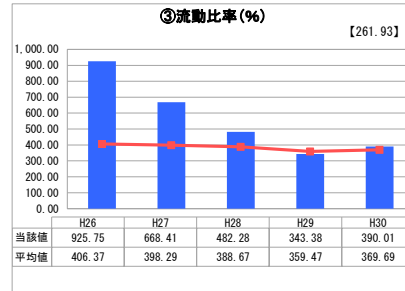
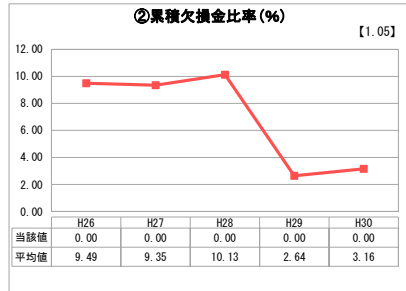
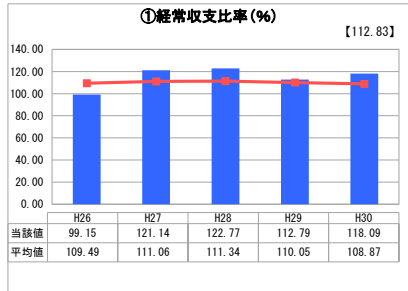
業務名	業種名	事業名	類似団区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A6	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	84.86	79.86	3,240	

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
24,012	38.80	618.87
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
19,104	20.12	949.50

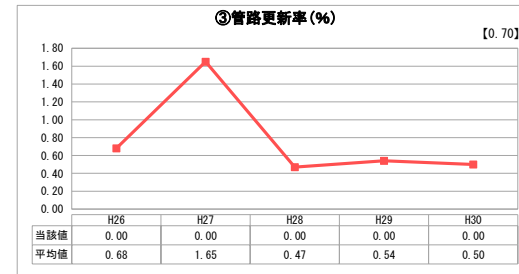
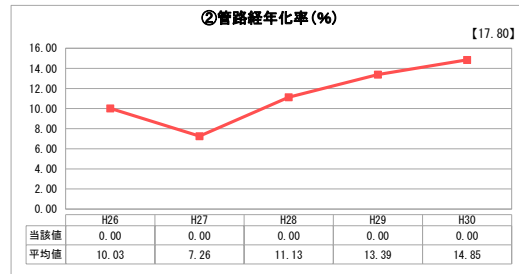
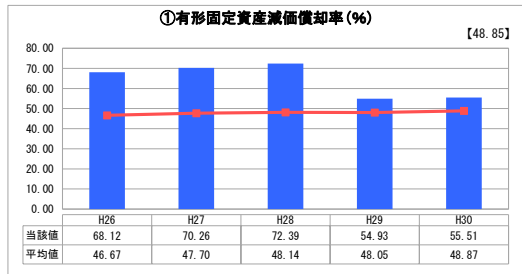
グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 平成30年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経営の健全性・効率性は、概ね良好といえます。累積欠損金もなく、料金回収率も多少の増減はあるものの堅調であると考えています。平成29年度の簡易水道との統合により、料金回収率・施設利用率は向上したが、有収率については大幅に悪化した。これは、旧簡易水道区域の有収率の低さが原因であり、旧上水道区域の管路より老朽化していることも一因と考えられる。漏水調査を行うなど漏水の早期発見・修繕により、有収率向上を図り、更なる効率性に努めます。

2. 老朽化の状況について

当町の水道事業は、経過年数が浅く、管路については、法定耐用年数を経過していない。電気・機械設備に関しては、簡易水道統合時に更新を行った。今後、管路の更新については、財政面も考慮し、計画検討していくこととします。

全体総括

現時点では、概ね堅調な経営状況ではあるものの、管路の更新・耐震化など計画的に推進していくこととしています。今後、給水収益も減少すると考えられ、経費の削減に努め、計画的かつ合理的な経営を行い、持続可能な経営体制を目指していきます。